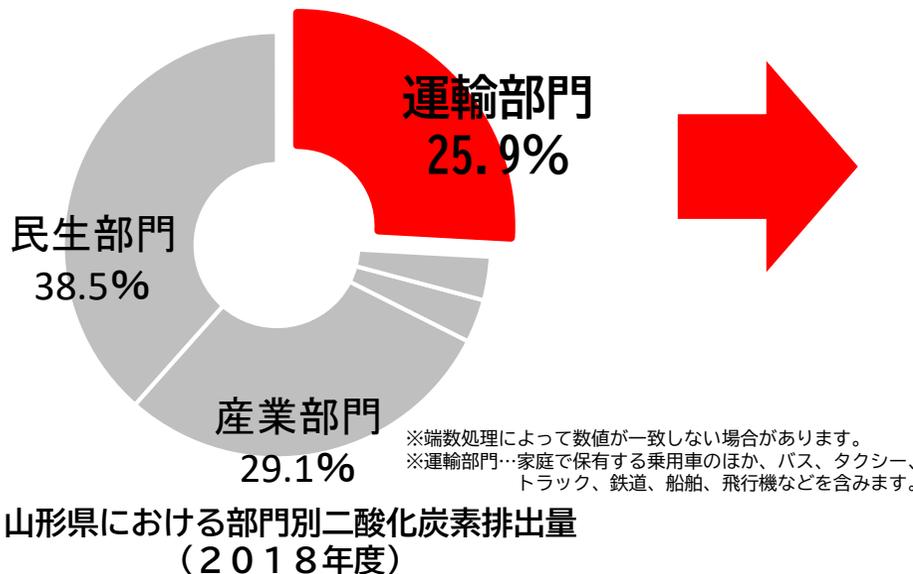


自動車から排出される二酸化炭素

山形県の運輸部門における二酸化炭素の排出量は、全体の約26%を占めており、その中で大部分を占めるのが自動車からの排出です。自動車の燃費性能の向上による排出削減も進んでいます。次世代自動車（HV、EV、PHEV、PHV、FCV等）を普及させていくことも重要です。



〈運輸部門の内訳〉

	山形県	全国
自動車	25.3%	15.8%
鉄道	0.1%	0.7%
船舶	0.1%	0.9%
航空	0.3%	0.9%

出典：2018年度（平成30年度）山形県内の温室効果ガス排出量（推計値）について

〈次世代自動車（EV, PHEV, FCV）人口1万人あたり普及状況〉

（補助金交付台数より算出。09～19年度）

	山形県	全国
人口1万人あたり	27.1台	19.3台
総数	2,918台	243,239台

山形県は全国を上回るペースで次世代自動車の普及が進んでいます。全国で7番目、東北では福島に次いで2番目です。